

PICKUP CONTENTS ●1P ごあいさつ/ニッポン再発見 ●2P 2017年公益社の1年
●3P 各部署スタッフから ●4P 教えて戌亥先生 ●4P・5P 年末の歳時記/提携
店ご案内 ●5P 淡海の老舗/フラワーガーデンアイリスから ●6P・7P トビックス
●7P 秋の全国交通安全運動/七曲がりフェスタ ●8P アイリス広場/愛読者プレゼント



井伊谷 宝蔵寺観音堂の祭礼「おくない」

ごあいさつ

日頃は格別のお引き立てを賜り
厚くお礼申し上げます。

皆さまと公益社をつなぐ懸け橋
のアイリスクラブ通信「虹」は、た
くさんの読者の方に親しんでいた
だけの心を通じた紙面として、高
い評価をいただいております。

皆さまとの交流の場として「虹」
は、これからも一方通行の情報発
信ではなく、これまで以上に皆さ
まのご意見やご要望を反映いたし
双方方向の情報を受発信してまい
ります。

時代の変化の中で、残すべき大
切なものとは進化していくものをし
っかりと見極め、私たちは時代に
おける総合サービス企業として地
域の皆さまの生活サポートと更に
質の高いサービス提供に努めてま
いります。

今後とも公益社グループならび
に「アイリスクラブ」をどうぞよろ
しくお願い申し上げます。

株式会社 公益社
代表取締役 木川英樹



ニッポン再発見 ⑳

井伊直虎はリボンの騎士か!? V 「近江と遠江、湖北を結ぶ祭礼」

古来、「江」は海・湖沼など陸地に入り込んだ豊かな水のあるところを意味する言葉だった。「琵琶湖」は、「近淡海」(ちかつあほうみ)と書いた。「遠淡海」(とほつあほうみ)は、浜名湖のことだ。かつて都があった奈良・京都から、近くにある「近淡海」を「近江」、遠くにある「遠淡海」を「遠江」と呼ぶようになった。琵琶湖と浜名湖を指してつけられた国名である。この二つの湖の北に、近江は「オコナイ」、遠江は「おくない」と呼ばれる祭礼が今に伝わる。しかも井伊氏が治めた地域である。井伊氏は奈良時代から続く藤原鎌足を先祖に仰ぐ名家であり、浜名湖の北、井伊谷が発祥の地なのだ。

琵琶湖の北の「オコナイ」は村内の豊作・大漁・安全などを祈願して1月から3月にかけて行われる独特の祭礼だ。

寛永10年(1633)の加増で新たに彦根藩領

となった湖北地域は、全国的に比類のないオコナイ集中地域である。長浜市内だけで200を越す類例が確認できる。すなわち旧伊香郡、旧浅井郡は「オコナイ」の実施率が極めて高い地域なのである。

そして、井伊氏本貫の地「井伊谷」の祭礼は「おくない」という。上の写真は、宝蔵寺観音堂(静岡県浜松市北区引佐町渋川寺野)の「おくない」。豊かな芸能をともなった修正会で、井伊谷の「おくない」には僧侶のかかわりがほとんど見られず、高度な芸能を村人が自ら伝承している。この点、近江の「オコナイ」、特に村人を中心とした湖北地域の「オコナイ」と見事な共通点がある。『井伊家十四代と直虎』(彦根商工会議所編 サンライズ出版)に、「オコナイ」の研究者中島誠一先生が詳しく論じられているので、興味のある方は読んでみることをおすすめする。

ちなみに、宝蔵寺の山号は「直笛山」という。この山号は弘治元年(1555)、直虎の許嫁の亀之丞(井伊直親)が信州から井伊谷へ帰る際に「青葉の笛」を寄進したことによると伝わっている。

「オコナイ」と「おくない」は二つの湖の北に残る祭礼である。どちらも井伊氏と深い関わりのある土地柄で、不思議なつながりを感じる。

NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」の放送がなければ、『井伊直虎はリボンの騎士か!?』を書くために井伊家の歴史を調べることもなかっただろう。「おくない」の祭礼を観るために、正月から井伊谷に行くこともなかった。好奇心と行動が再発見の源であることを改めて知ることになった次第である。リボンの騎士か!?の連載は、今号で終わることになるが、新たな企画にご期待いただければと思っています。

雲行

2017年 公益社の1年

■ 葬祭フェア

2/19(日) 多賀公益会館「1周年記念感謝祭」

3/26(日) 近江八幡公益会館「人形法要祭」

6/10(土) 八日市公益会館「人形法要祭」

9/24(日) メモリアルプラザ公益会館

「人形法要祭」・「遺言書の書き方」セミナー



■ 文化講座&内覧会

2/26(日) フィリアホール彦根

「健康体操教室

-コツコツ続ける金亀(根気)体操-



■ 社内勉強会

新津春子さんをお招きして 平成29年2月20日(月)

講師：世界一のカリスマ清掃員

日本空港テクノ株式会社 新津春子さん



新津さんと言えば世界で最も清潔な空港と評価を受けた羽田空港の清掃員のリーダーとして有名な方。式場にて実技を指導していただきました。清掃のプロ、効率の良さ丁寧さに感服です。清掃のテクニックを学ぶことはもちろん、それ以上に「相手(人やモノ)を想うこと」の大切さを各自が考え取り組む機会となりました。

(ホールスタッフ：小口英利)

交通安全研修

平成29年7月14日(金)

当社、営業本部敷地内に特設コースを作り、走行から車庫入れまでルールと運転マナーの研修会を実施。運輸事業部による辛口チェックで安全運転の意識を再確認しました。(運輸事業部：中山良輝)



■ 終活セミナー

4/23(日) フィリアホール彦根

「相続税について」 税理士 田井尊之氏

♪♪講座 オルゴールデコレーション教室

4/30(日) 八日市公益会館

「遺産相続の手続き」 司法書士 田中利和氏

♪♪講座 伝筆教室

5/6(土) メモリアルプラザ公益会館

「お風呂と温泉」 温泉ソムリエ 戌亥正三郎氏

♪♪講座 伝筆教室

5/14(日) 近江八幡公益会館

「葬儀参列マナー」 葬儀マナーアドバイザー つづろゆうこ氏

♪♪講座 オルゴールデコレーション教室

5/21(日) 多賀公益会館

「お墓のは・な・し」 田中家石材 田中寿信氏

♪♪講座 季節の花の寄せ植え教室



▶遺産相続の手続き



▶葬儀参列マナー



▶楽楽講座 伝筆教室



▶楽楽講座 オルゴールデコレーション教室

司会研修

平成29年5月18日(木)

司会者の役割は、葬儀を滞りなく進行できるようにマイクを通じて案内することです。葬儀の場合、基本的には台本がなく、開式直前に行う宗教者(寺院など)との打ち合わせに基づいて組み立てています。進行方法やナレーションの技術を身に付けるよう勉強が必要になります。

(葬祭事業部：遠藤 俊)



公益社 各部署スタッフから

■ 葬祭事業部



今年の9月で入社2年目になりました葬祭事業部の谷川です。

この1年、右も左もわからない中、先輩方の指導、ご当家皆さまの優しいお言葉に支えられ今日までできました。入社した当時とでは、物事の見え方が変わってきていると実感しています。初めは本から知識を付けようと必死でしたが、ご遺族様・故人様の生前の気持ち、地域の風習など、葬儀の現場でなければ身に付かない事がとても大切と気付かされました。ご遺族様にとってお葬式は分からないことばかりです。そのことを前提に、説明はできるだけ専門用語を避け、平易な言葉でお伝えすることを心がけています。

「あなたのお蔭で無事に故人をおくることができました」。そのお言葉は私の仕事への励みとなりました。些細なことでもすぐにアドバイスできるよう経験を積みお力になれるよう、やり直しが効かない大切な時間、細部への気配り、目配り、心配りを基本に全力でお手伝いいたします。

(谷川弘樹)

■ 運輸事業部



公益社では、病院へのお迎えの寝台車は、24時間365日運行しています。葬儀に際しての火葬場までの霊柩車やご遺族を火葬場、式場へ、ご会葬者をご町内から式場へ送迎する「貸切バス」業務では、安全運転を常に心掛けています。

最近では、病院からお帰り先は、ご自宅ではなく公益会館などへお連れすることも多くなりました。その場合、「できる限りご自宅の前を通る」、「故人様の思い出の場所を経由する」、「長く勤められた職場の前を通る」など、自分が家族であれば大切な人のために何ができるだろうと考え提案させていただいています。

私たちがご遺族と接するのは、葬儀の中でのわずかな時間です。その限られた時間の中でどれだけの不安を取り除き、安心を与えられるか、自分の家族に対するような気持ちでご遺族に寄り添い、お役に立ちたいと考えています。

(中山良輝)

■ 総務部



私たち総務部は、本社事務所内での仕事なので、お客様とお電話でお話することはあっても、直接ふれあう事があまりありませんが、事前相談にお越しになった方への対応がしっかりできるよう、この1年勉強会を続けてきました。ご相談に来られた方のお話をゆっくりお聞きし、そのご不安を少しでも取り、安心を与えることが大きな役割だと考えています。

先日、お客様から「アイリスクラブに入会したいので家に来て欲しい」とのご依頼がありました。上司に報告したところ、「アイリスクラブのお話は出来るのだから自分で行ってみたら」と、初めてお客様を訪問することになりました。

■ カスタマーサービス部(ホールスタッフ)



CS(Customer Service)部では、ご利用いただく皆さまが「公益社で良かった」と実感いただける「会館と人づくり」を目標に掲げ、今年も様々な取り組みを行ってきました。

ミーティングでは、お客様目線を大切に積極的に意見交換。スタッフひとりひとりの気付きを即、行動化することに努めました。また、コミュニケーションスキルの向上を図り、毎月テーマを設け、立ち居振る舞いや手紙の書き方、筆ペン講座などの社内勉強会と自主トレーニングを継続。視野を広げホスピタリティ実践力を身につける社外見学(同業他社や羽田空港)と研修も企画、実施することができました。

中でも、「世界一清潔な空港」で有名な羽田空港からカリスマ清掃員・環境マイスターの新津春子さんにお越しいただき、直伝で清掃の技と心を学べたことは、今後の大きな糧となりました。全ては“相手を想うやさしさ”が基本であり、技を磨くだけでは“おもてなし”に至らない。やさしさには、「自分へのやさしさ」「相手へのやさしさ」「モノへのやさしさ」があり、相手の気持ちにならないと気づくことが出来ない。新津さんは、つい目先のことにとらわれ自分目線で動いてしまう私達に、相手を想う心とプラス思考で行動することの大切さを教えて下さいました。

学びを無駄にせず、更に「思いやりのある会館と人づくり」を目指し、公益社を選んで良かったと感じていただけるようにスタッフ一同取り組んでまいります。

(清水まゆみ)

■ 生花事業部



僕たち、生花事業部は、ご葬儀で飾るお花をメインに取り組んでいる部署ですが、フラワーガーデン・アイリスは花屋としても活動していますし、また黒服に着替えお客様のご葬儀にも携わっています。

ご葬儀で飾られるお花は、故人様のご家族やご友人の方々のお気持ちが込められた大切なものです。色合い、形などお客様の要望に沿っているか、飾ったとき花は折れていないか、萎れていないかチェックし丁寧に飾らせて頂いております。

「花を切るときは謝ってから切る(一応ハサミで切断しますね)、また花の価値観として背丈(長さ)も重要であり、なるべく長いものは高く、短いものは低く使うように」と、僕に花を教えてくれた方は言われました。初心を忘れず、教えを心掛け、お花を通しお客様サポートできるよう今後も取り組んでいきます。

(福永剛史)

地図で場所を確認し、ドキドキの出発です。余裕を持って出たものの、緊張のせい公道を間違え(汗)、迷いながらなんとかお約束の時間に到着。優しいご夫婦を迎えられ、私の方がほっとした気持ちでお話を聞くことができました。アイリスクラブの入会手続きを終え、ご夫婦も「これで安心です。」と優しい笑顔が心に残りました。「私の方こそお会いできてよかった。ありがとうございます。」との思いでいっぱい大切な経験となりました。

これからも、もっと皆さまとふれあいを大切にし、少しでもお役に立てるよう相手の立場になって考えていきたいと思っております。

(立木宏枝)

教えて 戌亥先生

冠婚葬祭アドバイザーの戌亥先生に聞きました

家族に不幸があった時神棚に 半紙を貼るのは 何か意味があるのですか？

仏教と神道

現在のお葬儀の形式は、ほとんどが「仏教式」で施行されていますが、その形式の中でも様々な不思議があります。ご質問



のように「なぜ半紙を貼る(結界をつくる)のか。」「仏壇も閉めるの?」「なぜ清め塩が必要なのか。」「なぜ友引に葬儀をしないの?」等々。ここでは、仏教と神道についてお話をしたいと思います。

歴史的に見て、仏教が日本に伝えられたのは六世紀の半ばです。それ以前は、土着(民族宗教)の宗教として神道が存在していたのです。神道の教えは、この世で人間が不幸になるのは、人間の身体に不浄、すなわち「穢れ(けがれ)」がついているからであるとしたのです。したがって、様々な穢れを取り除くために、神社では「祓い(はらい)」「禊ぎ(みそぎ)」が行われていました。この穢れは、精神的な心の穢れも含まれていますが、外面的には、死・殺人・出産・妊娠・月経・朱火・血といったもので、これらを清めるためにさまざまな儀式が営まれてきたのです。中でも「死」とか「死体」といったものは、最も強い穢れと信じられ、それが生き残った人たちに不幸をもたらさ

ないような配慮が大切であるとされてきました。

今でも日本の家庭には、仏壇と神棚の両方が安置されていますが、家族に不幸があった場合、その死の穢れが、神棚の中に入ることによって、家族にも死や不幸をもたらすのではないかとという恐れから、神棚を閉じたり、半紙を貼ったりする習慣が生まれたのです。

また、死の穢れを祓うために清め塩を使うのは、神道の考え方です。なぜ塩なのか?日本は四方を海に囲まれています、この水(塩)は海からの産物であり、海というのはすべての生命の源なので、そこに人は、強力な生命力を感じたのです。海から生まれた清浄な塩に穢れを祓い清める能力を託したのです。ただし浄土真宗では物質的なケガレというのは存在しないという宗旨ですので、清め塩はしません。

すす払い(大掃除)

さんが忙しく走り回っていた姿が「師走」になりました。また、「師走(十二月)」は四季の果てる月、四季が変わる事から「歳極(としはつ)」とも言われます。十二月で一年が終り新しい年を迎えるので、簡略化して「しはつ」なのです。江戸元禄の日本歳時記には「しわす」というのは、四季の訛音なり、四極月(しはつづき)なるべし」とあります。

お正月を迎えるために家の内外を掃除して清めること。元々はお正月に、歳神様(歳神様)先祖様を迎えるための準備という宗教行事でしたが、江戸時代に江戸城の「すす払い」が十二月十三日であったので、民家でもそれに習ってその日に行われました。これに習ってこの頃、日本各地の寺社で仏像などに積もった1年の埃を払う行事が行われていま

ていますので、風邪の予防や免疫力のアップや、中風(脳卒中)にならないとも言われます。

ヨーロッパでは「冬至」の日は、弱まった太陽が生まれ変わって、再びその力を取り戻す日として盛大にお祝いをします。

大晦日(十二月三十一日)の面白い話

昔は、大晦日は一晩中起きて過ごす習わしでした。一日の始まりは日没から始まっていましたので、大晦日は新しい年の歳神様を迎えるために夜通し準備をしなければならなかったのです。もし寝てしまうと「白髪」になると言い伝えられました。これは神に仕える義務を怠ったために、歳神様から生命力を新しく与えてもらえず、生命を再生する事が出来なくなり、生命力が衰えて白髪になると思われていました。どうしても眠くなった時は「稲子摘もう」と言って眠り起きたときは「稲上げよう」と声を出すことになっていました。

夜通し起きていたため、元日は「寝正月」を決め込み、昼間寝ていても誰にも文句を言われなかったです。

年越しそば

大晦日の夜に食べるそばのことです。年を越してから食べると縁起が悪いと言われていますが、年をまたいで食べるのが正統という説もあります。この風習は江戸時代からあり、人生をそばの様に「細く長く生きる」と言う意味でそばを食べました。関西では昔はうどんを食べて「太く長く生きる」とを願うところもありました。

元々大阪の金銀細工師が仕事始めの日に、そば粉で団子をつくり畳や床をたたいて、飛び散っていた金銀を集め後で、団子を焼いて金銀だけ残したことだから、そばは金を集めるという縁起を担ぐ始まりになったと言われます。



アイリスプラザ
提携店ご案内

会員のみなさまの暮らしに役立つお店を紹介するコーナーです。詳しくは各店にお問い合わせください。

会員特典

ご宿泊料金を特別割引料金に
8%以上割引



近江鉄道「八日市駅」より徒歩で約1分。ビジネスにも観光にもご利用頂ける快適なホテルライフをご提供します。お得なプランも多数ご用意しておりますので、是非ご利用くださいませ。

ホテルルートイン東近江八日市駅前
〒527-0012 東近江市八日市本町1-11
tel.050-5833-3780

新規提携店

会員特典

お買い上げ金額から
10%割引 *但し、一部特定品除外



時代を超える日本文化の美の意識、その時代の彩の空間に「いやし・なごみ、現代の失いかけた心のゆとりを……。」

新古書画 茶道具 太湖
〒522-0088 彦根市銀座町2-4
tel.0749-27-3553

新規提携店

会員特典

観葉植物
お持ち帰りに限り10%割引



バラの花束や季節の花を使用したフラワーアレンジメント、胡蝶蘭やプリザーブドフラワーなど豊富なフラワーギフトを取りそろえております。その他、観葉植物や植木・苗など花と緑のあるライフスタイルのご提案をさせていただきます。

グリーンショップ タケオカ
〒523-0891 近江八幡市鷹飼町454-1
tel.0748-33-7676

伝統 淡海の老舗



彦根市原町、旧中山道沿いにある原宮喜本店は、江戸期・文政元年創業、「かくみや醤油」の名で知られる醤油醸造元だ。

「かくみや醬

油」は、昔ながらの自然に任せ天然醸造で熟成に3年の歳月をかけてできあがる。化学的な材料は使わず麹菌の働きだけでつくられるため、安定供給が難しく、スーパーや量販店には置いていない。現在は直販店と一部の通販サイトのみ扱いとなっている。

醸造を行う蔵には、直径が3メートル、高さが2メートルにもなる杉でできた巨大な仕込み桶が9つも並ぶ。代々受け継がれ使い続けられてきたもので、今ではこの桶を作れる職人自体が少なくなってしまう、新調するのは困難なのだという。近代化とともに多くの醸造所が金属製のタンクに移行するなか、原宮喜本店では、頑なにこの木桶での醸造を続けている。この木桶に住み着いた麹菌の働きによって生み出される味こそが「かくみや醤油」なのだ。

2011年に蔵を継いだ原嘉津雄さんは8代目となる。これからも「かくみや醤油」は木桶とともに歴史を刻み、その味は受け継がれていく。

協力 原宮喜本店
彦根市原町五反地18049・TEL0749-236600

FLOWER GARDEN IRIS から

● 9月20日～24日、恒例の「秋の花まつり」を開催しました!

たくさんの方にご来店いただき、日替りSALEや寄せ植え教室、23日には春に引き続き、日曜マルシェもOPEN! より多くのお客様とふれあい、笑顔いっぱいの5日間となりました。ありがとうございます。この秋の花まつりを含め、2017年いろいろなイベントで皆さまと一緒にさせていただき、たくさんのお時間を過ごせました。2018年も楽しいイベントを予定しております。

笑顔いっぱいの皆さまに逢えますように♡



2017年 最後のお知らせ

今年もクリスマスリースのサロンをOPENします。そして、1年の感謝を込めて、新しい年の御祝いにふさわしいお花をご用意しました。さらに、新しい年のはじまりぴったり! 2018年、1年を通してサロンをOPENします! 詳しくは同封のチラシをご覧ください。



■ HIKONE 彦根市小泉町696番地 tel.0749-26-8783 fax.0749-26-4141
■ TAGA 犬上郡多賀町多賀1479番地 tel.0749-48-2333 fax.0749-48-2555

THINK JAPAN

年末の歳時記

猫田文吾

「送る月日に関守なし」光陰矢の如し「歳月人を持たず」等々、年末近くになると昔から、前述のとえの言葉がよく使われます。本当にその通りで一年はあつという間で、今年も歳末が近づき、お正月の足音が聞こえて来ます。そこで年末期に、古来より受け継がれてきました日本の歳時記の数々を簡単に解説したいと思います。

師走(しゅうすい)

「師が走る」と書きますが、「師」とは誰のことでしょうか、「師」には四者あると言われています。

①学校の先生 ②お坊さん ③習い事の師 ④師団長(兵隊)

いずれの方々も昔から、諸事情で十二月は多忙で走り回っていたことは確かです。一般的に解釈されていますのはお坊さん。「師馳す(しはす)」とも

言い十二月になりますと、ゆっくりしていたお坊

冬至(とうじ)

二十四節気の一つで、一年中で太陽が最も南に寄り、北半球では昼が最も短い日になります。陽暦で十二月二十二日頃(二〇一七年)になります。太陽の照る時間が一番短いので「死に一番近い日」とされ「厄払い」の為に身体を温めて無病息災を祈りました。冬至にはお風呂に「柚」を入れたり、「カボチャ」を食べたりする習慣があります。これは「柚」にはビタミンCやカリウムが含まれており、風邪を引かない効能があります。また「カボチャ」には体内でビタミンに変化するカロチンが含まれ

新規提携店

会員特典

粗品進呈



タイヤ選びから交換作業まで、迅速かつ確実に。店内在庫はもちろん、お客様の車種、ご希望ブランド、ご予算、ご希望サイズに合わせて最適なタイヤをご提案させて頂きます。お得なアウトレットタイヤなどもございます。

ミスタータイヤマン カジナオ
〒523-0893 近江八幡市桜宮町205
tel.0748-33-2939

新規提携店

会員特典

1組に1杯 生ビールサービス



女性同士や大人数まで対応できるくつろぎ空間で、新鮮な食材を使った本場の味をぜひ堪能あれ。テイクアウトの仕出し料理は予算に応じて用意可能です。ご自宅で宴会はいかがですか? 駅まで無料送迎させていただきます(少人数OK・要予約)

本格中華料理 龍鳳園 彦根店
〒522-0042 彦根市戸賀町95-22
tel.0749-21-2688

TOPIC
1

フィリアホール彦根 文化講座 & 内覧会開催しました

8月29日(火) 認知症予防セミナー

たくさんの地域の方にご参加いただき、ご自身の体調面なども踏まえて多くの質問がありました。みなさん、認知症を自分のこととして捉え、真剣に耳を傾けておられました。



予防の観点からわかりやすく充実した内容で認知症理解への良い機会となりました。

9月16日(土) 葬祭セミナー

「葬儀で失敗しないポイント」

葬儀前の事前準備 10ヶ条や家族葬のメリットとデメリットなど近年の葬儀事情について、わかりやすく解説いただきました。

「樹木葬・宇宙葬ってなーに? ~ 変わる葬送の選択肢 ~」

近年、墓守環境の変化から注目されはじめたのが、「永代供養型納骨堂」、墓石のかわりに樹木を墓標とする「樹木葬」やロケットで打ち上げる「宇宙葬」、「海洋散骨」など新しい葬送です。セミナーでは、それぞれ葬送の時代背景と特徴など、数々のスライドとともにご説明いただき、参加いただいた方からは「とても参考になった」など大好評でした。

(薦田大典)



TOPIC
2

彦根葬祭フェア開催しました

9/24(日) メモリアルプラザ公益会館

恒例となった人形法要祭では、たくさんのお人形を祭壇横に飾らせていただき、浄土宗圓常寺ご住職のご読経のもと、丁寧にお供養いただきました。参列された方はお焼香をし、しっかりとお参りされている姿を後ろから見ていると「ありがとう」の声が聞こえてきたような気がします。お勤めが終わった後、もう一度お人形の前に集まってこられた方々の姿が印象的でした。

法要後、終活セミナーも開催され司法書士の

先生から「遺言書の書き方」について、基礎である遺言書(自筆証書遺言書・公正証書遺言書)の説明、遺言書にはどういった内容を書くことができ、どういった書き方がいいのか、相続や遺産については遺言書はどう記載しておくべきなのか、矛盾が出来ないための書き方、こんな時代だからこそ記載しておいた情報は何かを具体的に紹介していただきました。また、生前写真撮影会でも本人のイキイキとしたご自分らしい表情でプロのカメラマンからベストショットで撮影されました。(川口尚正)



TOPIC
3

ウィークリーセミナー開催しました

毎週開催のウィークリーセミナーも4回目となり、各ホールで内容を変えて葬儀から相続、お供養のかたちなど様々な角度から講師の先生方に分かりやすく解説いただきました。非常に興味のある内容で葬儀本来の意味から、その後の手続きや相続について、自分の財産を把握し、どのように相続されるか、自分の葬儀のこと、埋葬の仕方など、自分の想いを形にするためには、まず効力のある遺言書を作成しておくことがとても大切なのだと思いました。

また、同日に開催されたフラワーアレンジ、プリザーブドアレンジや、色とりどりのドライフラワーが澄んだ液体と共に瓶詰めされたインテリア雑貨として最近人気を集めているハーバリウム教室は、とても楽しいひとときでなんだか優しい気持ちになりました。

(川口尚正)

10月29日(日) 近江八幡公益会館

司法書士 田中利和氏「遺産相続の手続き」
文化講座 フラワーアレンジ教室

11月5日(日) 八日市公益会館

供養アドバイザー 可見錠二氏「近年の供養のかたち」~永代供養・手元供養って?~
文化講座 ハーバリウム教室

11月12日(日) フィリアホール彦根

税理士 田井尊之氏「相続税について」
文化講座 プリザーブドアレンジ教室

11月19日(日) 多賀公益会館

冠婚葬祭アドバイザー 成玄正三郎氏
「葬儀で失敗しないポイント」
文化講座 フラワーアレンジ教室

11月26日(日) メモリアルプラザ公益会館

葬送儀礼アドバイザー 平野 哲氏
「樹木葬・宇宙葬ってなーに?」
文化講座 プリザーブドアレンジ教室



▶ 遺産相続の手続き / 田中先生



▶ 永代供養・手元供養って? / 可見先生



▶ ハーバリウム教室

TOPIC
4

第69期 期首全体会議

公益社では、毎月早朝全体会議を実施していますが10月は年度初めにあたり、本社に公益社全社員が集まり、期首全体会議を開催しました。

初めに代表による68期の振り返りと69期の目標・方針発表があり、スローガン「真心プラス知恵で確立する高品位サービス」を第69期も継続することで、真の「高品位サービス」を目指します。

前期の前向き検証から次につながる改善と継続を行うこと。同じことを繰り返すのではなく、前向きな改善が大切であることを確認しました。

各部署からの検証と目標の発表は、内容もそれぞれ工夫され、意気込みが伝わりました。私たち公益社全社員、気持ちも新たに今年度も相手を思う気持ちを大切に取組んでまいります。



TOPIC
5

第22期 公友会定時総会

公益社の協力業者会(公友会)と年度報告会を開催いたしました。

最初に当社代表から協力業者の皆さまに日頃のお礼と現状の報告、今後の方針の共有し、更なる品質の向上に向けて協力いただくことを確認いたしました。業者代表者の方からも、共に前を向いて取り組んでいくという頼もしい決意をいただきました。

普段なかなか交流のできない業者の方とも一体感を醸成し、全社で共通に理解を図る大切な1日になりました。



TOPIC
6

滋賀県総合防災合同訓練

平成29年9月10日(日)草津市の矢橋帰帆島公園において、滋賀県警察本部との合同訓練が実施されました。滋賀県葬祭事業協同組合の理事長でもある弊社代表に協力依頼があり、大規模災害で命を落とした犠牲者をご遺族への引き渡しを想定した訓練。遺体安置所やご遺族控室などに見立て、お棺を並べた部屋ではご遺族役が感情的になられている時の対応など、死亡の決め手は何か?医学的判断で説明するだけでは伝わらない。遺族心情への寄り添う気持ちが大切であるなど、改めて痛感しました。大規模災害を想定された訓練でしたが、各場面での各々の役割があること、私たちの役割をしっかりと確認することができました。(堀内勇人)



秋の全国交通安全運動

平成29年9月21日(木)～30日(土)

今年も滋賀県無事故無違反運動に全社員が参加。春、秋の全国交通安全週間では、早朝より街頭啓蒙活動を実施し交差点で手作りのプラカードやのぼり旗を持ち、道行くドライバーに交通安全を呼びかけ、横断歩道を渡る学生さん達にも、元気に「おはようございま〜す」とあいさつを交わし、清々しい早朝の活動となりました。



七曲がりフェスタ

平成29年10月8日(日)

彦根市にある七曲がり街道と呼ばれる仏壇街において行われたイベントでは、様々な催しが開催された中、当社も「終活体験」で棺桶に入ってみる入棺体験コーナーに協力参加いたしました。

いつかは入るものの亡くなってからしか入れないので、事前に寝心地を知っておくのも悪くないかもしれません。お棺に入って気づくことは人それぞれ。「死ぬまでに謝っておこう」とか「あの人に会っておこう」な

ど、何を感じるかは入ってからの楽しみです。

お棺の中から景色を見ると人生観が変わるとも。「感慨深い時間だった・・・」との感想をいただきました。



▶寝心地が…!?



▶ひこにゃんも登場

アイリス広場

Q & A

- Q** 故人の最後のお別れの仕方や、その後の供養の仕方等、わからない事が多々あり、いろいろ教えていただきたいと思ひます。(彦根市：男性)
- A** 最後のお別れやお供養の仕方は宗教によって様々です。各宗教の教義になぞらえましょう。いずれにしましても、亡き方を想う事もお供養の一つかと思ひます。
- Q** 仏様にお供えする花が長持ちしません。何とかならないでしょうか？(氷を入れたりしています) (愛知郡：女性ほか)
- A** 小まめに毎日水をとりかえることが有効な方法だと思ひます。
- Q** いつも多彩な企画を作って頂き嬉しく読ませて頂いています。アイリス・・・虹の女神とありますが意味がわかりません。また、素敵な名言があったら知りたいです。(犬上郡：女性ほか)
- A** アイリスには「虹色」という意味もあります。「みなさまと私どもを結ぶ架け橋」として発信しております。
- Q** 多種多様なイベントをされておられることは存じあげておりましたが、日程が解りづらいのが難点かと思ひます。セミナーや人形供養などもっと知る方法があればうれしいです。(東近江市：男性)
- A** 大変申し訳ございません。貴重なご意見をもとに改善をしております。
- Q** 提携店のご案内…近くにあるお店の紹介ぜひ増やして欲しいです。(東近江市：女性)
- A** 只今提携店を拡大しております。ご紹介もお待ちしておりますので、よろしくお願い致します。
- みなさまのおたよりから**
- 文化講座の認知症予防セミナーはこれからもやってほしい。(彦根市：男性)
- 葬儀参列マナー教えてもらった事もなく、だいたい前の人の様子を見て終わっていました。もろもろの作法を八日市でも聞いて下さい。楽しみにしています。(東近江市：男性)
- NHK大河ドラマは興味があり嬉しい記事でした。敬老の日の成り立ち知りませんでした。八日市でも他のように変わった計画をしてほしいです。厄介者扱いされないように生きたいです。(東近江市：女性)

年末大感謝

ご愛読者プレゼント

会員のみなさまに日頃の感謝の気持ちを込めて

「淡海老舗」でご紹介の はなやかなお正月の花飾り
原宮喜本店様 かくみや醤油詰め合せ 「迎春寄せ植え」

抽選で **10** 名様に

抽選で **10** 名様に

● 同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。 **応募締切 平成29年12月21日(木)必着**

● 当選された方にはプレゼントお渡し日・場所をご連絡させていただくと共に、次号にて発表させていただきます。

vol.63「三太様のペアお食事券」ご当選者
 ■彦根市／衣斐義一様・尾本義孝様・西川和彦様・山本光男様・西尾修様・北川尚樹様・原知沙様 ■多賀町／山本順様 ■東近江市／森野悦子様 ■近江八幡市／足達紀子様

スタッフ大募集!

未経験者歓迎! マナーなど丁寧な指導で安心!

まずはお電話ください TEL.0749-22-5000

正社員	葬祭スタッフ	内容…ご葬儀打合せ、進行、設営他 資格…高卒以上、要普通免許 勤務時間…8:30~17:00(残業あり) 給与…月給25万円以上(基本給+残業+諸手当)
	運輸スタッフ	内容…霊柩車、バスの運転、整備他 資格…大型二種免許 勤務時間…8:30~17:00(残業あり) 給与…月給20万円以上(基本給+残業+諸手当)
	ホールスタッフ(セレモニーレディ)	内容…ホール業務、接客、案内他 資格…高卒以上、要普通免許、40才位まで(省令3号のイ) 勤務時間…8:30~17:00(残業あり) 給与…月給20万円以上(基本給+残業+諸手当)
	生花スタッフ	内容…生花作成、配達他 資格…要普通免許 勤務時間…8:30~17:00 給与…月給20万円以上(基本給+残業+諸手当)
パート	事務スタッフ	内容…接客、案内他(近江八幡公益会館勤務) 勤務時間…9:00~15:00(週2日以上、時間帯相談可、時間延長有) 給与…時給850円~
共通	休日…月6休(夏季休暇・冬季休暇・リフレッシュ休暇等あり) 待遇…賞与年2回、各種社会保険、傷害保険、退職金制度、制服貸与 勤務地…事務スタッフ以外は彦根市勤務	*パートは一部異なります。お問い合わせください。

LINE@ アイリスクラブ LINE 友達募集中!

アイリス会員様にお得な情報を配信いたします。LINEのお友達登録から「QRコード」または「ID検索:@hya0049s」で登録してください。



公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地 TEL.0749(22)5000 FAX.0749(22)0042

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は ☎ **0120-61-4000**

今月の虹の色は赤と緑、クリスマスカラーです。ゴールドや白が入ると更にクリスマスっぽくなりますね。キリスト教のシンボルカラーである赤。現代でいうコーポレートカラーのようなものでしょうか。緑はモミの木やヒラギが常緑樹であることにも意味があるようです。興味のある方はネットで検索してみてください。楽しいですよ。